

項目	確認事項	届出内容
基本情報	大学等名1(代表大学等)	山野美容芸術短期大学
	大学等名1(代表大学等)※カナ	ヤマノビヨウゲイジュツタンキダイガク
	大学等名2(連携大学等)	
	科目名	インターンシップ
	学部・研究科等名	美容総合学科
	担当教職員名・役職	美容総合学科長/キャリア支援センター長鈴木ひろ子
	受講者数(H28年度実績)※インターンシップ参加者数	148
	受入企業等数	69
	受入企業等名	ANAスカイビルサービス、コンラッド東京、ストライブインターナショナル、ショコラ・クチュール、八王子ノースアンジュ(日本閣)、クリスタルインターナショナル、高見プライダル、アクア・グラッツエ、レック、オータニコーポレーション、サロンドヴィーナス、ヴィセラジャパン、ウエスティンホテル東京、株式会社エルビス(花蔵)グランドハイアット、エステイロダー、エキップ(RMK)アトリエはるか、らかんスタジオ、スタジオアーク、ネイルハウス安気子、Hands-On、タアコバ、M. SLASH、HAYATO ニューヨーク、ケンジグループ、TONI&GUY JAPAN、kakimoto arms、Ash、FORTE、ZEST、田谷、ZENKO、ユーフォリア、アフロード、ソシエ、Aloha、アソートイレブカット、YushinE clat、コアフルラバンセ、ネオリープ、ディエス、グリーン、Lunnon Hair、ビーブル、ビュートリアム、Desart、モードケース、hair & Spa Lustrous、candye syrup、オダヘアアンドミュ、ALONQUIN、ヘアーサロンJOY、ピアス
	インターンシップの分類	1.長期(概ね1か月以上)インターンシップ、2.有給インターンシップ、5.低学年(大学1年次～2年次程度)からのインターンシップ、6.大企業・グローバル企業でのインターンシップ、7.中小企業でのインターンシップ
上記以外のインターンシップの分類(記述欄)		
要素①	1-1.当該インターンシップは、就業体験を伴うものになっていますか。	1.はい
	1-2.該当する就業体験	1.企業等における業務への従事
	1-2.以外での就業体験の内容(記述欄)	
1-3.上記回答内容に関する詳細(記述欄)	1年生の夏季および春季休業中に、専門選択科目として実施している。期間は2～4週間。各専攻の特性、学生の希望進路希望に合わせて企業を自学で開拓し、実施している。学生自身の適性や将来について考える手助けとする。	
要素②	2-1.当該インターンシップを正規の教育課程の中に位置付け、シラバス等において、インターンシップの実施目的や期待する教育的効果を明確にしているなど、体系的なプログラムとして単位認定が行われていますか。	1.はい
	2-2.該当するインターンシップの内容	3.当該インターンシップは、専門教育科目として実施している。6.当該インターンシップは、選択科目として実施している。8.当該インターンシップは、休業期間中に実施している
	2-2.以外で実施しているインターンシップの内容(記述欄)	
	2-3.当該インターンシップを実施する年次(記述欄)	1年次
	2-4.当該インターンシップで付与される単位数(記述欄)	1単位
2-5.上記回答内容に関する詳細(記述欄)	1年生を対象に2～4週間のインターンシップを組み合わせた専門教育科目「インターンシップ」として実施している。本科目では業種・職種・企業を理解し、自分の適性や将来について考える。社会人として必要な知識・能力・コミュニケーションを知り、養う。	
要素③	3-1.インターンシップの実施前の学生・企業双方との目標設定や目的のすり合わせや、実施後の振り返り等を行うなどの適切な学修の時間が設けられていますか。また、インターンシップの教育的効果が発揮されるようインターンシップ期間中に適切なモニタリングを実施していますか。	1.はい
	3-2-1.該当する事前学習の内容	1.学生に対して、社会人としてのマナーや守秘義務の遵守、パソコンの使用方法等を身に付ける授業等を行っている。2.学生が受入企業の事業内容等に関する事前の調査・研究を行っている。4.学生に対して、正規の教育課程としてのインターンシップの実施目的や期待する教育的効果の理解を促している
	3-2-1.以外で実施している事前学習の内容(記述欄)	
	3-2-2.該当する事後学習の内容	1.日報やレポート等を用いて、現場での体験の振り返りを行っている。2.報告会等により、インターンシップの成果について、受入企業や担当社員へのフィードバックを行っている
	3-2-2.以外で実施している事後学習の内容(記述欄)	
	3-2-3.該当するモニタリング	1.インターンシップ中に、教職員が定期的に企業等に赴き、学生と面談を実施している
	3-2-3.以外で実施しているモニタリングの内容(記述欄)	
	3-3-1.事前学習の内容に関する詳細(記述欄)	必修科目「ゼミナール1・2」「マナーとホスピタリティ」「接客・接客法」、美容デザイン専攻では「経営1・2」の授業と絡めながら実施。全3回の事前教育の中で、インターンシップの目的を理解(第1回)、ビジネスマナー(第2回)、インターンシップ中のリストマネジメント(第3回)を実施している。
	3-3-2.事後学習の内容に関する詳細(記述欄)	就業体験と自らの学びがどのようにつながった振り返る為に、インターンシップ後のプレゼンテーション・グループワークを実施し、レポートを提出させる。
	3-3-3.モニタリングの内容に関する詳細(記述欄)	教職員がインターンシップ中の企業を訪問し、学生、企業双方から聞き取りを実施。学生が毎日作成する実習日誌で振り返りながら、今後の課題を確認し、インターンシップの目的が達成できるよう指導を行う。

要素④	4-1. インターシップの教育的効果を定量的・定性的に把握できる手法・仕組みを取り入れていますか。	1. はい
	4-2. 該当する教育的効果を測定する仕組み	1. アンケートやレポートの作成をインターシップの実施前後で実施し、学生の意識や行動の変容について確認を行っている
	4-2. 以外で実施している教育的効果を測定する仕組み(記述欄)	
	4-3. 上記回答内容に関する詳細(記述欄)	実施前、実施後のレポートや、実施後の報告会を実施。合わせて、企業からの評価表を基にフィードバックを行い、学生の意識や行動の変化の確認を行っている。今後の学習への動機づけや、キャリア形成支援を行っている。
要素⑤	5-1. 一定期間のまとまりのある連続した5日間以上のインターシップの実施期間を確保していますか。	1. はい
	5-2. 該当する実施期間	1. 連続した5日間以上の実施期間を確保している
	5-2. で「1. 連続した5日間以上」を選択した場合(記述欄)	8～30日間
	5-2. で「2. 事前・事後学習を合わせて5日間以上」を選択した場合(記述欄)	
	5-2. で「3. 複数の企業等を合わせて5日間以上」を選択した場合(記述欄)	
	5-2. 以外の実施期間の内容(記述欄)	
5-3. 上記回答内容に関する詳細(記述欄)	例1: ANAスカイビルサービス株式会社では現場事前学習2日間、実施期間4週間(うちインターシップ20日間)のインターシップを行っている。例2: 株式会社アクア・グラツィエでは、実施期間2週間(うちインターシップ10日間)のインターシップを実施している	
要素⑥	6-1. 大学等と企業の双方が関与し合い、学生に対する教育的効果の最大化に努めているなど、大学等と企業が協働してプログラムを設計していますか。	1. はい
	6-2. 該当する大学等と企業の協働取組の内容	1. 企業や産業界にとっての意義やメリット、必要な成果等を考慮し、企業と協働してインターシッププログラムを設計している。3. 企業担当者が学生に対して適切に関与し、目標達成に導くなど、大学として必要な支援を行っている。4. 受入企業等も、インターシップ中の学生に対する評価を実施している
	6-2. 以外で実施している大学等と企業の協働取組の内容(記述欄)	
	6-3. 上記回答内容に関する詳細(記述欄)	事前に教育の目的を企業の担当者と共有し、プログラムを作成している。インターシップ中は、本学教職員と受入企業担当者との面談を実施し、企業側の聞き取りをすることで、受入企業の負担を軽減し、より学習効果の高いインターシップになるよう努めている。
	7. 上記①～⑥で回答した各要素の内容について、詳細が記載されているシラバスなどの資料が閲覧できる大学等のウェブサイトのURL	別途提出済み
問い合わせ先	大学等名	山野美容芸術短期大学
	担当部署名	キャリア支援センター
	担当者役職名	係長
	担当者氏名	谷良子
	電話番号	042-677-4747
	メールアドレス	career@yamano.ac.jp